



「さわやか」のパネルを
新しくしました

福祉有償運送への

理解を求める

パネル展示コーナーでは

この体操は北九州市のオリジナルでロコモ予防に効果的で子供から高齢者まで健康づくりや介護予防のための運動です。

この体操は芋洗坂係長さんが振付をされたそうです。

次に北九州市特名大使である芸人の芋洗坂係長さんとEG（エンジョイげんき）体操をしました。

人権啓発講師の鈴木ひとみ氏による『人にやさしい地域づくり』目に見えない壁を超えるために、いま私たちにできること』と題して話されました。

十時から記念式典があり、引き続き記念講演会がありました。

福祉有償運送のブースがあり、福祉有償運送への理解を求めるパネル展示がありました。

市内にある数か所の実施団体もチラシなど展示していました。

がんばろう九州！

あなたとわたしのやさしい絆

十一月二十日（日）ウエルとばたで（社福）北九州市社会福祉協議会主催による平成二十八年度北九州市社会福祉大会と同時開催で市民ふれあいフェスティバル二〇一六が開催されました。

「さわやか」もパネル展示で

ボランティア募集を

「さわやか」もパネルとチラシを展示してボランテ

九州身体障害者福祉大会

九州ブロック身体障害者相談員研修会

障害者差別解消法の理解啓発と組織強化を図ろう

十一月十七日（木）・十八日（金）に長崎ブリックホール（長崎市）の大ホールにて第四十七回九州身体障害者福祉大会と第二十四回九州ブロック身体障害者相談員研修会が開催されました。二日間を通して、九州各地と沖縄より約二五〇名、北九州市より十七名の参加があり「さわやか」からは高原・梶原が参加しました。

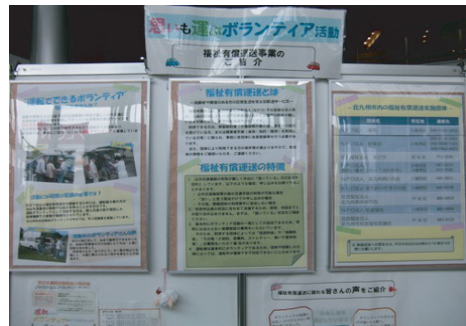


厚生労働省社会・援護局
障害保健福祉部企画課
自立支援振興室福祉用具専門官

秋山 仁氏

十七日の十三時から、行政説明として『障害保健福祉施策の動向』と題して、説明者に厚生労働省社会・援護局障害保健福祉部企画

長崎大会開催



思いも運ぶボランティア活動

「がんばろう九州！あなたとわたしのやさしい絆」をテーマとしたボランティアの祭典です。

ウエルとばたの二階多目的ホール・交流プラザ周辺でステージイベントや福祉作業所や福祉団体、特別支援学校などの活動支援バザー、スタンプリリーなど盛りだくさんあり、多くの人で賑わっていました。

課自立支援振興室福祉用具専門官の秋山仁氏から話がありました。

秋山氏より、障害福祉施策の歴史や平成三十年四月一日施行の『障害者の日常生活及び社会生活を総合的に支援するための法律及び児童福祉法の一部を改正する法律案（概要）』について詳しく説明されました。

続いて十四時四十五分から第一研修部会『障害者差別解消法の啓発と組織強化の取組について』、第二研修部会『災害時の障害者支援対策について』熊本地震による被災障害者の早期生活再建をめざして、第三研究部会『身体障害者相談員活動の連携強化について』の三つの研修部会に分かれてパネルディスカッションが行われました。

私たちは第三研究部会に参加しました。

司会者は、長崎県身体障害者福祉協会連合会副会長森谷正文氏が務められ、



福岡県障害者一〇番相談員・筑紫野市身体障害者相談員の田中哲郎氏、宮崎県小林市障がい者相談員の野田進一氏、沖縄県身体障害者相談員連絡協議会会長の豊平朝清氏、熊本県身体障がい者相談員協議会会長の馬場孝氏の四名が参加されました。

助言者には、厚生労働省社会・援護局障害保健福祉部企画課自立支援振興室福祉用具専門官の秋山仁氏、長崎県福祉保健部障害福祉課課長の柴田昌造氏、鹿児島県身体障害者福祉協会会長の佐藤彰矩氏が務められました。

パネルの四名の方々は自分たちの地域での活動報告をされ、今後の相談員としての在り方について述べられました。助言者の方よりそれぞれにアドバイスをいただいていた。

第三研修部会は、十七時に終了しました。

（裏面へつづく）

事務局より年末年始のお知らせ

12月29日（木）から

1月4日（水）まで

事務局はお休みします

ボランティアさん及び利用者の方には
個別にお知らせ致します

